第２０回社会倫理研究奨励賞受賞記念講演会

貧困対策における
教育の意義を問い直す

規範研究と実証研究の協働に向けて



阿部崇史（拓殖大学政経学部准教授）
数実浩佑（龍谷大学社会学部准教授）
宮本雅也（明治大学政治経済学部専任講師）

2026年12月5日（土）

14:30-17:00（開場14:00）

一般来聴歓迎 | 予約推奨 | 入場無料

南山大学 本部棟3階第3会議室

開場・受付開始は14時より、授賞式は14時半開始です。また、記念講演は15時45分頃開始の予定です。詳細については、社会倫理研究所ウェブサイトでご確認ください。

第20回社会倫理研究奨励賞受賞論文

阿部崇史、数実浩佑、宮本雅也

「貧困対策における教育の意義の規範的考察：
《条件付き生存保障》と《問題の個人化》を乗り越えて」
（『ソシオロゴス』第49号、2025年11月、70-93頁）

審査員賞受賞論文

於倩

「日本の自殺対策政策にみる「健康問題」の医療化と脱医療化：
『自殺対策白書』における「原因と対策」の正当化ロジックの分析を通じて」
（『ソシオロゴス』第49号、2025年11月、94-114頁）

第20回社会倫理研究奨励賞
選定委員会委員長　山岡龍一（放送大学教授）

連絡先　南山大学社会倫理研究所　(052)832-3111（代表）　ise-office@ic.nanzan-u.ac.jp